

平成 28 年度 事業報告

(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)

(イ) 法人の概況

i 設立年月日

平成 7 年 9 月 28 日 「財団法人静岡コンベンションビューロー」設立

平成 19 年 4 月 1 日 静岡市観光協会と統合し、「財団法人静岡観光コンベンション協会」に名称変更

平成 25 年 4 月 1 日 「公益財団法人静岡観光コンベンション協会」へ移行

ii 定款に定める目的

この法人は、静岡市及び静岡県中部地域の文化的、社会的、経済的特性等を活用し、観光客及びコンベンションの誘致・支援等を行うことにより、静岡市の観光振興及び静岡県中部地域におけるコンベンションの振興を図り、もって国際相互理解の増進並びに地域経済の活性化、文化の向上及び豊かな人間性に根差した社会の創造に寄与することを目的とする。

iii 定款に定める事業内容（公益目的事業、収益事業等）

- (1) 観光客及びコンベンションの誘致
- (2) 観光客及びコンベンションに対する支援
- (3) 観光及びコンベンションに関する広報及び宣伝
- (4) 観光イベントの実施及び支援
- (5) 観光施設等の管理運営及び土産品等の販売
- (6) 講演会等の開催
- (7) ショーケースの貸出し
- (8) 旅行業法に基づく旅行業
- (9) 震災等大規模災害時における被災地及び被災者への支援
- (10) その他この法人の目的達成に必要な事業

iv 会員の状況

種 類	前年度末	当年度末	増 減
賛助会員	471	470	△1

v 主たる事務所・従たる事務所の状況

名 称	所 在 地	所管区域・事業内容など
静岡事務所 (本部)	静岡市葵区追手町 4 番 16 号 静岡市青葉会議棟 1F	コンベンション推進事業 (静岡市、焼津市、藤枝市、島田市) 観光振興事業(静岡市) 収益事業、総務(法人運営)
清水事務所	静岡市清水区辻 1 丁目 1 番 3-103 号 アトラス清水駅前 1F	観光振興事業(主に静岡市清水区) 収益事業

※従たる事務所はなし

vi 役員等に関する事項

(1) 理事

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

役職名	氏 名	任 期	常勤・ 非常勤	報酬の 有無	他の法人等の 代表状況等
代表理事 (理事長)	酒井公夫	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	(一社)静岡県暴力追放運動推進センター (一社)静岡県自動車会議所 代表理事 他
副理事長	久保田隆	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	静岡市ホテル旅館(協組) 理事長 (公社)静岡県観光協会 理事
専務理事	齋藤 誠	H27.6.5～H29.3.31	常勤	有	(公財)静岡産業振興協会 評議員 (一財)静岡県サッカー協会 理事 他
理 事	秋田弘武	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	
〃	池谷則義	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	
〃	内山喜久一	H28.4.8～H29.3.31	非常勤	無	
〃	遠藤 修	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	(公財)静岡県コンテナ輸送振興協会 理事
〃	笠井洋明	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	(一財)静岡県銀行協会 専務理事 他
〃	北川雅之	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	
〃	杉浦孝典	H29.3.10～H29.3.31	非常勤	無	
〃	鈴木克昌	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	
〃	住井直道	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	
〃	滝浪 勇	H28.4.8～H29.3.31	非常勤	無	(公財)浜松観光コンベンションビューロー評議員
〃	竹内 輝	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	(公財)静岡県生活衛生営業指導センター 評議員
〃	原科 篤	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	静岡茶商工業(協組) 副理事長
〃	豊後知里	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	(公財)静岡市まちづくり公社 理事
〃	村上信彦	H27.6.5～H29.3.31	非常勤	無	
〃	村松重治	H28.8.1～H29.3.31	非常勤	無	

(注) 理事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現理事は平成 28 年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

(2) 監事

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

役職名	氏 名	任 期	常勤・ 非常勤	報酬の 有無	他の法人等の 代表状況等
監 事	永野英行	H26.12.1～H29.3.31	非常勤	有	(公財)静岡県暴力追放運動推進センター 監事
〃	西ヶ谷博行	H25.4.1～H29.3.31	非常勤	有	(公財)静岡県私立幼稚園退職基金財団監事

(注) 監事の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現監事は平成 28 年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

(2) 評議員

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

役職名	氏 名	任 期	常勤・ 非常勤	報酬の 有無	他の法人等の 代表状況等
評議員	青山吉和	H25.4.1～H29.3.31	非常勤	無	静岡市農業(協組) 代表理事
〃	臼井 満	H29.3.10～H33.3.31	非常勤	無	
〃	内海克彦	H27.12.1～H31.3.31	非常勤	無	
〃	梅島 毅	H28.8.1～H32.3.31	非常勤	無	
〃	大脇誠司	H26.4.18～H30.3.31	非常勤	無	
〃	加藤高立	H28.6.3～H32.3.31	非常勤	無	(商組)静岡県タカシ協会 理事 〃 静岡支部 会長
〃	川島芳博	H28.6.3～H32.3.31	非常勤	無	
〃	木内藤男	H25.4.1～H29.3.31	非常勤	無	(一社)静岡県建設業協会 会長
〃	木村精次	H27.4.10～H31.3.31	非常勤	無	
〃	久野康宏	H25.4.1～H29.3.31	非常勤	無	
〃	榊原達哉	H26.4.18～H30.3.31	非常勤	無	(公財)静岡産業振興協会 理事長
〃	坂本 渡	H28.6.3～H32.3.31	非常勤	無	
〃	竹内圭介	H28.8.1～H32.3.31	非常勤	無	(一財)静岡県サッカー協会 理事
〃	常盤哲司	H26.6.25～H30.3.31	非常勤	無	(一財)静岡県労働福祉事業協会 理事
〃	外山浩司	H27.12.1～H31.3.31	非常勤	無	
〃	豊吉保詩	H25.4.1～H29.3.31	非常勤	無	
〃	前田幹夫	H25.4.26～H29.3.31	非常勤	無	(公財)静岡県文化財団 専務理事
〃	村松孝次郎	H25.4.1～H29.3.31	非常勤	無	(公財)静岡市勤労者福祉サービスセンター 理事
〃	森下登志美	H25.4.26～H29.3.31	非常勤	無	(一社)静岡県ニュービジネス協議会 理事
〃	森竹史郎	H25.4.1～H29.3.31	非常勤	無	

(注) 評議員の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現評議員は平成 28 年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

(4) 退任した役員等

氏 名	退任時の地位	退 任 日	退 任 理 由
進藤友寛	理 事	平成 28 年 4 月 8 日	一身上の都合により辞任
藤原直宏	理 事	平成 28 年 4 月 8 日	一身上の都合により辞任
秋山勇雄	理 事	平成 28 年 8 月 1 日	一身上の都合により辞任
斎藤 靖	理 事	平成 29 年 3 月 10 日	一身上の都合により辞任
狩野育史	評議員	平成 28 年 6 月 3 日	一身上の都合により辞任
長谷川嘉男	評議員	平成 28 年 6 月 3 日	一身上の都合により辞任
吉田 寛	評議員	平成 28 年 6 月 3 日	一身上の都合により辞任

岩崎 智	評議員	平成 28 年 8 月 1 日	一身上の都合により辞任
鈴置修一郎	評議員	平成 28 年 8 月 1 日	一身上の都合により辞任
小山真人	評議員	平成 29 年 3 月 10 日	一身上の都合により辞任

(5) 役員等の報酬等

区 分	人 数	報酬等の総額	備 考
理 事	18 名	4,787 千円	常勤理事 1 名分
監 事	2 名	30 千円	
評議員	20 名	0 円	
合 計	40 名	4,817 千円	

(注) 理事及び監事の報酬限度額は、平成 25 年 4 月 26 日開催の第 1 回臨時評議員会において、理事は年額 600 万円以内、監事は年額 30 万円以内と決議されている。

vii 職員に関する事項

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

職名等	氏 名	就任年月日	担当事務	備 考
事務局長	大澤 仁	H28.4.1	事務局の統括	重要な使用人
総務部長	渡辺琢久	H28.4.1	総務部の統括	
総務課長	石原敦子	H26.4.1	総務課の統括	
地域連携戦略室 主幹	岩崎昌登	H28.4.1	DMO 推進事業	
地域連携戦略室 主任	杉本哲也	H28.4.1	DMO 推進事業	静岡市から出向
事業部長	安池弘明	H28.4.1	事業部の統括	
観光振興課長	小島 正	H28.4.1	観光振興課の統括	静岡鉄道(株)から出向
観光振興課 主任	小林洋子	H26.4.1	観光振興事業	
事業部次長	稲垣 潤	H28.4.1	事業部長の補佐	(株)JTB 中部から出向
MICE 推進課長	藤田真一	H28.4.1	MICE 推進課の統括	近畿日本ツーリスト(株)から出向
清水事務所長	杉山美樹江	H26.4.1	清水事務所の統括	
清水事務所 主任	安居知恵子	H27.4.1	清水区観光客等受入事業	

(注) その他、主事 4 名、再雇用 1 名、嘱託 4 名、派遣 1 名、パート 8 名

(ロ) 事業の状況

i 事業の経過及びその成果

平成 28 年度は、観光庁から「静岡県中部・志太榛原地域連携 DMO」として候補法人登録され、関係者の参画機運を醸成するため、講演会や研修等を実施した。また、DMO の中枢を担うマーケティング責任者（CMO＝Chief Marketing Officer）を公募により採用した。

MICE 推進事業では、東アジアを中心にインバウンド誘致に努めるとともに、国内外の MICE 誘致についても積極的に行った結果、日本会計研究学会等の誘致に成功した。観光振興事業については、Web サイトを充実させるため、タイ語のページを作成した他、入港が増加した大型客船の乗船客に対し多言語のマップを作製し、周遊を呼びかけるなど地域の活性化に努めた。

【公益目的事業】

I DMO 推進事業

平成 28 年度は日本版 DMO の制度趣旨である、「地域が観光で儲ける」の実現に向け、静岡県中部・志太榛原地域の多様な関係者とともに日本版 DMO の組織形成と事業計画に関する合意形成を行うことを最高目標として、主に以下 2 つの事業を実施した。

1 マネジメント

① DMO 推進体制構築

ア 専門委員会の設立

地域の多様な関係者（行政、観光協会、商工会議所、商工会等の専務、局部長級）による専門委員会を設立し、DMO の形成に係る方向性や具体的な事業の方針について議論を行った。

日付	項目	内容
平成 28 年 6 月 8 日	静岡県中部地区観光協議会 解散総会	・当 DMO と同種同目的の協議会を、DMO へ発展的に 解散
平成 28 年 7 月 6 日	第 1 回 DMO 専門委員会	・専門委員会設立 ・平成 28 年度事業計画、予算の承認
平成 28 年 9 月 7 日	第 2 回 DMO 専門委員会	・個別事業方針説明
平成 29 年 3 月 9 日	第 3 回 DMO 専門委員会	・CMO 就任挨拶及び事業方針プレゼン ・DMO 法人組織体制移行の説明

マーケティング人材公募

中部5市2町 観光客実態調査も
連携DMO

経営の視点を持った事業推進のための専門
観光地づくりを行う「富貴会」を設立し、静
「地域連携DMO」形 岡市内で本年度事業計
成を目指す。県中部の5 市2町は6月、観光協
市2町は6月、観光協 策定する責任者とし
会や商工本議所、鉄道、マーケティングに
事業費で構成する。精選した人材を岡公
に、人財紹介会社を通
じ、7月10日から公募を始
め、10月を以て採用
を予定する。報酬は年
間1千万円。人材獲得
に向け、岡公のPR
も検討している。

このほか、中部・志
太榛原地域の観光、宿
泊施設など300カ
所を対象とした観光
客の実態調査を実施。
特産品を生かしたマ
ーケティングや新たな
観光商品開発を目指
す。

観光庁は100の日

マーケティング人材公募

本版DMO創設を目
指して、4月に5
市2町の連携母体と
して静岡観光コンベン
ション協会が候補
法人に選ばれた。登
録後は新型交付金の
活用などが可能にな
る。

同協会の通井公理
理事長は「中部地域の観
光資源をストーリーで
つなげれば新たな商品
になる」と期待し、各
市町の担当者に協力を
呼び掛けた。

マーケティング人材公募

マーケティングに精通した責任者の公募を決めた
5市2町の観光協会らによる専門委員会
＝6日午後、静岡市内

マーケティング人材公募

マーケティングに精通した責任者の公募を決めた
5市2町の観光協会らによる専門委員会
＝6日午後、静岡市内

イ DMO 法人への移行

（公財）静岡観光コンベンション協会の名称及び組織体制、人員配置、経営計画等について日本版 DMO 候補法人移行に伴い、以下のとおり改編・整理を行った。

項目	内容
名称変更	・組織名称検討中 ・平成 29 年 10 月に登記予定
評議員及び理事改選	・平成 29 年 3 月理事会にて改選素案報告 ・平成 29 年 6 月評議員会にて決議予定
人員確保	・マーケティング責任者の確保（※後述） ・行政及び民間事業者へ人材の派遣依頼
中期計画策定	・平成 29 年 3 月理事会にて素案報告 ・平成 29 年 6 月改選後の理事会にて決議予定

ウ DMO 推進体制の最適化

平成 27 年度に引き続き、各市町の関係団体において実施されている事業や意向等についてヒアリングや調整を行い、広域連携への意識啓発と推進体制の最適化を図った。

- ・2 か月に 1 回以上の各市町担当者訪問、事業説明、ヒアリングの実施
- ・行政課長級会議の定期的な開催

② DMO 意識醸成

当協会の職員はもとより、行政、観光協会、民間事業者等の多くの関係者が、DMO 制度を理解し、主体的な DMO への参画を促すため、講演会やシンポジウムの開催、研修の機会の創出などを行い、観光で儲けるための意識の醸成を図った。

日付	内容	備考
4 月～3 月 月 2 回受講	プロパー職員育成	事業構想大学院大学事業構想研究所「観光まちづくり事業～日本版 DMO 事業構想～」プロジェクト研究受講 講師：大社充（DMO 推進機構代表理事）
11 月 1 日	DMO 講演会	講師：大社充（DMO 推進機構代表理事） 陳内裕樹（グーグル㈱観光立国推進部長） 会場：クーボール会館（静岡市） 人数：約 80 名
11 月 29 日	DMO シンポジウム	講師：鶴田浩一郎（(一社)ジャパンオンパク代表理事） 井坂晋（㈱広島銀行法人シニアマネージャー） 富田洋一（(一財)静岡経済研究所主任研究員） 会場：ホテルオーレ（藤枝市） 人数：約 150 名
12 月 13 日 ～14 日	DMO 入門・初級セミナー 参加	主催：日本観光振興協会 参加：2 名（協会職員 1 名、牧之原市職員 1 名）
1 月 26 日 ～27 日	観光マーケティング専門 人材研修	主催：日本観光振興協会 参加：3 名（協会職員 2 名、牧之原市職員 1 名）
2 月 15 日 ～16 日	DMO 全国フォーラム	主催：DMO 推進機構 参加：4 名（協会職員 3 名、静岡市職員 1 名）
3 月 2 日 ～3 日	DMO を担う人材育成研修	主催：日本観光振興協会 参加：2 名（協会職員 2 名）

③ 商品開発

ア 駿河東海道おんぱく実施支援

静岡市が実施する「駿河東海道おんぱく」に参画し、地域資源の掘り起こし及びおんぱくの実施に伴う体験交流プログラムの情報ストックなどを担うとともに、これらのプログラムを通年開催や定期開催が可能な観光客向けプログラムへ発展させるための下地づくりを行った。



イ 梅ヶ島温泉郷赤水の滝ライトアップ支援

梅ヶ島地域住民、静岡市とともに実行委員会を組織し、梅ヶ島温泉郷が最も美しい紅葉の時期をターゲットに、梅ヶ島温泉郷の中間に位置する赤水の滝のライトアップを行い、宿泊増に向けた新たな夜の観光資源の開発を支援した。

II コンベンション等推進事業

1 情報収集・発信事業

(1) 日本政府観光局（JNTO）・JCCB 等関連情報の収集

会 議 名	開 催 期 日	会 場
JNTO・JCCB 表敬訪問	平成 28 年 4 月 13 日（水）	東京都
インドネシア B to B 情報交換会	平成 28 年 5 月 23 日（月）	東京都
JNTO MICE セミナー初級	平成 28 年 5 月 24 日（火）	東京都
JCCB 総会	平成 28 年 5 月 30 日（月）	東京都
JATA 商談会	平成 28 年 5 月 30 日（月）	静岡市
JCCB 第 1 回コンベンション・ビューロー部会	平成 28 年 7 月 28 日(木)～29 日(金)	岐阜県
第 16 回インバウンド旅行振興フォーラム	平成 28 年 9 月 12 日(月)～13 日(火)	東京都
5 都市会議	平成 28 年 12 月 5 日（月）	横浜市
第 1 回 JCCB 人材育成委員会研修会	平成 28 年 12 月 8 日（木）	東京都
JCCB 第 2 回コンベンション・ビューロー部会	平成 29 年 2 月 16 日(木)～17 日(金)	京都市
JNTO 香港旅行博覧会セミナー	平成 29 年 2 月 16 日（木）	東京都
第 17 回インバウンド旅行振興フォーラム	平成 29 年 2 月 21 日(火)～22 日(水)	東京都
観光庁「グローバル MICE セミナー」	平成 29 年 3 月 14 日(火)～15 日(水)	東京都

(2) 中部コンベンション連絡協議会、県コンベンション推進会議等との連携

会 議 名	開 催 期 日	開催場所
平成 28 年度中部コンベンション連絡協議会	平成 28 年 9 月 29 日(木)～30 日(金)	四日市市

(3) コンベンション連絡会の開催

会 議 名	開 催 日	参加者
コンベンション連絡会	平成 28 年 4 月 6 日 (水)	10 名
コンベンション連絡会	平成 28 年 6 月 1 日 (水)	10 名
コンベンション連絡会	平成 28 年 7 月 6 日 (水)	10 名
コンベンション連絡会	平成 28 年 8 月 3 日 (水)	10 名
コンベンション連絡会	平成 28 年 9 月 7 日 (水)	7 名
コンベンション連絡会	平成 28 年 10 月 5 日 (水)	10 名
コンベンション連絡会	平成 28 年 11 月 2 日 (水)	10 名
コンベンション連絡会	平成 28 年 12 月 9 日 (金)	10 名
コンベンション連絡会	平成 29 年 2 月 1 日 (水)	9 名
コンベンション連絡会	平成 29 年 3 月 1 日 (水)	13 名

(4) 海外商談相手へのメールによる情報発信

会 議 名	発 信 日	発信社・箇所数
メールによる情報発信	平成 28 年 4 月 8 日 (金)	34 社
メールによる情報発信	平成 28 年 6 月 3 日 (金)	34 社
メールによる情報発信	平成 28 年 7 月 19 日 (火)	34 社
メールによる情報発信	平成 28 年 9 月 1 日 (木)	34 社
メールによる情報発信	平成 28 年 11 月 30 日 (月)	98 箇所
メールによる情報発信	平成 28 年 12 月 16 日 (金)	98 箇所
メールによる情報発信	平成 29 年 1 月 17 日 (火)	97 箇所
メールによる情報発信	平成 29 年 2 月 20 日 (月)	97 箇所

(5) インバウンド情報発信

媒 体 名	受 入 日	放送日
NHK 名古屋放送局 日曜 Tube 「おもてなし中部」	平成 28 年 9 月 1 日 (木) ～ 2 日 (金)	9 月 25 日 (日)

(6) 経済波及効果調査

大 会 名	開催期日・会場	人数
第 50 回日本てんかん学会学術集会	平成 28 年 10 月 7 日 (金) ～ 9 日 (日) グランシップ	1,670 名 (内、 県外 1,200 名)

*経済波及効果結果 303,788,522 円 (内、直接的経済効果 110,242,837 円

間接的経済効果 (内、生産誘発効果) 193,545,685 円)

*JCCB (日本コンGRESS・コンベンションビューロー) 発行のコンベンションによる経済波及効果測定ハンドブックにより算出。

2 誘致事業

(1) 国内/海外の見本市出展及び MICE 商談会への参加・現地セールス

会 議 名	開 催 期 日	会 場
JLTAV2016 (Japanese Language Teachers' Association of Victoria)	平成 28 年 4 月 13 日 (水) ～18 日 (月)	オーストラリア メルボルン
ビジット・ジャパン台湾訪日教育旅行 促進事業現地説明会	平成 28 年 6 月 14 日 (火) ～16 日 (木)	台北・台中・高雄
インバウンドジャパン 2016 セミナー・展示会	平成 28 年 7 月 20 日 (水) ～21 日 (木)	東京ビックサイト
CIBTM (incentives,business travel & meeting expo China)	平成 28 年 9 月 7 日 (水)～ 8 日 (木)	北京
VISIT JAPAN TRAVEL MART 2016	平成 28 年 9 月 21 日 (水) ～23 日 (金)	東京ビックサイト
ソウルインセンティブマート及び 現地エージェントセールス	平成 28 年 9 月 27 日 (火)	ソウル
ITF2016 及び現地エージェントセールス	平成 28 年 11 月 6 日 (日) ～10 日 (木)	台北・台中・台南
IME 2016	平成 28 年 12 月 6 日 (火) ～7 日 (水)	パシフィコ横浜
TITF タイ旅行博	平成 29 年 2 月 15 日 (水) ～19 日 (日)	タイ バンコク
MEET JAPAN 2016	平成 29 年 3 月 10 日 (金) 平成 29 年 3 月 12 日 (日) ～13 日 (月)	東京 (商談会) 静岡(受入)

事業成果

●IME2016 静岡ブース 36 団体来場

- ・日本栄養・食糧学会 「2019 年大会」開催決定 (2,000 名規模)
- ・生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会「2021JAIFA 年次大会 in しずおか」開催決定 (5,000 名規模)

●第 8 回核融合反応に関する国際会議 (FUSION20) 2020 年 5 月又は 11 月開催決定 (150 名規模)

●インバウンド誘客促進

- ・台湾 教育旅行 2017 年 2 月 80 名 誘致済 (ドリームフェリー利用)
- ・台湾 インセンティブ GRP 2017 年 6 月～11 月 計 2,000 名誘致決定 (ドリームプラザ・ドリームフェリー利用)

(2) 首都圏等における戸別訪問・開催実績団体リストよりのメールセールス

会 議 名	訪 問 日	訪問団体	会場
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 4 月 8 日 (金)	4 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 4 月 13 日 (水)	2 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 4 月 26 日 (火)	3 件	東京都

首都圏における戸別訪問	平成 28 年 5 月 23 日 (月)	1 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 6 月 16 日 (木)	4 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 6 月 23 日 (木)	8 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 6 月 24 日 (金)	2 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 8 月 31 日 (水)	3 件	東京都
戸別訪問	平成 28 年 9 月 27 日 (火)	1 件	浜松市
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 10 月 18 日 (火)	3 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 10 月 21 日 (金)	4 件	東京都
戸別訪問	平成 28 年 11 月 7 日 (月)	1 件	浜松市
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 12 月 7 日 (水)	5 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 12 月 22 日 (木)	3 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 12 月 26 日 (月)	4 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 28 年 12 月 28 日 (水)	3 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 29 年 1 月 6 日 (金)	4 件	東京都
中京圏における戸別訪問	平成 29 年 1 月 18 日 (水)	2 件	名古屋市
首都圏における戸別訪問	平成 29 年 1 月 25 日 (水)	6 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 29 年 1 月 27 日 (金)	1 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 29 年 2 月 9 日 (木)	2 件	東京都
首都圏における戸別訪問	平成 29 年 2 月 24 日 (金)	4 件	東京都
メールセールス	平成 28 年 4 月分	31 件	静岡市
メールセールス	平成 28 年 5 月分	15 件	静岡市
メールセールス	平成 28 年 6 月分	10 件	静岡市
メールセールス	平成 28 年 7 月分	14 件	静岡市

事業成果

- 日本作業環境測定協会研究発表会 2017 年 11 月静岡開催決定 (300 名規模)
- 市内大学セールスによる誘致成果
 - ・日本地方財政学会第 24 回大会 2016 年 5 月開催 300 名
 - ・日本きのこ学会第 20 回大会 2016 年 9 月開催 240 名
 - ・日本会計研究学会 2016 年 9 月開催 500 名
 - ・日本家禽学会 2016 年度秋季大会 2016 年 9 月開催 200 名
 - ・第 35 回日本自然災害学会 2016 年 9 月開催 450 名
 - ・日本食物繊維学会第 21 回学術集会 2016 年 11 月開催 200 名
 - ・東海・南海巨大地震を考える in SHIMIZU 2017 年 3 月開催 400 名
 - ・第 39 回美術科教育学会静岡大会 2017 年 3 月開催 500 名

(3) 訪日教育旅行受入

学 校 名	訪 問 日	受入高校	生徒(教員)
建功高級中学 (台湾)	平成 28 年 4 月 18 日 (月) ～19 日 (火)	清水南高等学校 清水西高等学校	42 (3)
内湖高級中学 (台湾)	平成 28 年 4 月 21 日 (木)	静岡東高等学校	34 (3)
仁武高校・福誠高級中学 (台湾)	平成 28 年 5 月 23 日 (月)	清水桜が丘高等学校	16 (3)

員林高級家事商業職業学校 (台湾)	平成 28 年 5 月 30 日(月)	東海大学 静岡翔洋高校	14 (2)
暁明女子高校 (台湾)	平成 28 年 10 月 20 日(木)	静岡雙葉高等学校	36 (2)
私立致用高級中学 (台湾)	平成 28 年 11 月 8 日(火)	静岡市立高等学校	24 (2)
中興大付属 (台湾)	平成 28 年 12 月 5 日(月)	清水国際高等学校	32 (3)
羅東高級工業職業学校 (台湾)	平成 28 年 12 月 15 日(木)	科学技術高等学校	68 (5)
中国 天一学校 (台湾)	平成 29 年 1 月 23 日(月)	静岡市立末広中学校	30 (2)

(4) MICE 主催者等 (キーパーソン) 招請事業

招請団体・企画事業	開催期日	受入人員	来訪地
韓国教育者招請事業 (御殿場市・浜松市との協同事業)	平成 28 年 11 月 22 日(火) ～23 日(水)	11 名	静岡市
駿河東海道おんぱく 由比本陣かがり火パーティー	平成 29 年 2 月 10 日(金)	40 名	由比本陣
台湾エージェント視察旅行受入	平成 29 年 2 月 23 日(木)	11 名	静岡市
世界的ホテルチェーン関係者視察受入	平成 29 年 3 月 9 日(木)	10 名	静岡市

(5) 大会視察調査

会 議 名	訪 問 日	大会規模	会場
第 66 回全国高等学校 PTA 連合会大会 千葉大会	平成 28 年 8 月 25 日(木) ～26 日(金)	10,000 名	千葉県

(6) ランドオペレーター育成事業

①多言語 CD 作成 1,000 枚 (日本語・英語・繁体字・簡体字・韓国語)

*外国人目線で静岡市内の観光地・文化・食材の 30 箇所をピックアップし、5 言語でモデル入り写真とともに紹介。商談会セールスツールおよび市内ホテルでの案内に活用。

*平成 29 年 1 月に「タイ語」を追加。

②日程表等の翻訳サービス

旅行会社名	実施月	テーマ	内容	言語
ローカルトラベル パートナーズ	6 月	清水港客船案内事業	日帰りタクシー プラン	英語
しずおか体験企画	6 月	静岡まるごと体験	日本平川崎屋 利用プラン	英語・中国語 2
ローカルトラベル パートナーズ	6 月	河岸の市寿司握り体験	寿司体験	英語
ローカルトラベル パートナーズ	9 月	静岡駅発着定額料金	静岡駅発着 タクシープラン	英語・中国語 2 ・韓国語・タイ語
ローカルトラベル パートナーズ	12 月	静岡駅近辺ホテル発着 定額	静岡駅発着 タクシープラン	中国語 2・韓国語
JTB 中部	2 月	社寺観光 巡礼のたび	観光庁主導ツアー	英語

3 コンベンション等開催支援事業

(1) 国際会議誘致助成金交付事業

会 議 名	開 催 期 日	会 場
第 50 回日本てんかん学会学術集会	平成 28 年 10 月 7 日(金) ～9 日(日)	グランシップ
参加国 14 か国 総参加者数 1,670 名 (外国人数 23 名) 交付金額 230,000 円		

会 議 名	開 催 期 日	会 場
第 1 回国際線溶学会(第 23 回)・プラスミノ ゲン活性化研究会(第 16 回)合同学術集会	平成 28 年 10 月 17 日(月)～21 日(金)	日本平ホテル
参加国 16 か国 総参加者数 150 名 (外国人数 81 名) 交付金額 810,000 円		

会 議 名	開 催 期 日	会 場
第 1 回世界総極真 世界実務者会議	平成 28 年 10 月 24 日(月)	静岡市北部体育館
参加国 26 か国 総参加者数 160 名 (外国人数 110 名) 交付金 額 1,000,000 円		

会 議 名	開 催 期 日	会 場
第 3 回薬食国際カンファレンス	平成 28 年 11 月 16 日(水)～18 日(金)	日本平ホテル
参加国 10 か国 総参加者数 300 名 (外国人数 65 名) 交付金額 650,000 円		

(2) シャトルバス助成金交付事業

会 議 名	開 催 期 日	会 場
第 1 回国際線溶学会(第 23 回)・プラスミノ ゲン活性化研究会(第 16 回)合同学術集会	平成 28 年 10 月 17 日(月)～21 日(金)	日本平ホテル
総参加者数 150 名 交付金額 100,980 円		

会 議 名	開 催 期 日	会 場
第 3 回薬食国際カンファレンス	平成 28 年 11 月 16 日(水) ～18 日(金)	グランシップ
総参加者数 300 名 交付金額 97,200 円		

会 議 名	開 催 期 日	会 場
国際ロータリー第 2620 地区大会	平成 28 年 11 月 19 日(土) ～20 日(日)	グランシップ
総参加者数 1,600 名 交付金額 200,880 円		

(3) 歓迎モニュメントの設置や観光パンフレット等の提供による支援

① 歓迎モニュメントの設置 (3 月末現在)

設置回数A=32 B=31 C=16 D=19 F=15	静岡=94 藤枝=13 焼津=3 島田=3	113 件
------------------------------	-----------------------	-------

② インフォメーションデスクの設置

大 会 名	開 催 期 間	案内者数
外国客船「ル・ソレアル」寄港歓迎事業	平成 28 年 4 月 2 日（土）	約 100 名
外国客船「クリスタル・セレンティ」寄港歓迎事業	平成 28 年 4 月 12 日（火）	約 300 名
第 25 回視覚障害リハビリテーション 研究発表大会 in 静岡	平成 28 年 6 月 18 日（土） ～19 日（日）	約 100 名
外国客船「コスタ・ピクトリア」 寄港歓迎事業	平成 28 年 6 月 16 日（木）	約 60 名
第 32 回日本 DDS 学会学術集会	平成 28 年 6 月 30 日（木） ～7 月 1 日（金）	約 120 名
外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」 寄港歓迎事業	平成 28 年 7 月 18 日（月・祝）	約 300 名
外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」 寄港歓迎事業	平成 28 年 8 月 16 日（火）	約 300 名
外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」 寄港歓迎事業	平成 28 年 8 月 30 日（火）	約 230 名
日本きのこ学会第 20 回大会	平成 28 年 9 月 8 日（木）～9 日（金）	約 70 名
客船「にっぽん丸」寄港歓迎事業	平成 28 年 9 月 15 日（木）	約 50 名
外国客船「セレブリティ・ミレニウム」 寄港歓迎事業	平成 28 年 9 月 20 日（火）	約 100 名
客船「シルバー・シャドー」寄港歓迎事業	平成 28 年 10 月 5 日（水）	約 10 名
第 50 回日本てんかん学会学術集会	平成 28 年 10 月 7（金）～9 日（日）	約 1,300 名
客船「ロストラル」寄港歓迎事業	平成 28 年 10 月 12 日（水）	約 60 名
客船「セレブリティ・ミレニウム」 寄港歓迎事業	平成 28 年 10 月 17 日（月）	約 50 名
客船「飛鳥Ⅱ」寄港歓迎事業	平成 28 年 12 月 10 日（土）	約 100 名
客船「ばしふいっく びいなす」寄港歓迎事業	平成 28 年 12 月 22 日（木）	約 30 名
客船「飛鳥Ⅱ」寄港歓迎事業	平成 29 年 1 月 8 日（日）	約 10 名
客船「フォーレンダム」	平成 29 年 3 月 15 日（水）	約 200 名

③パンフレット類およびコンベンション支援

- ・駿河の国おもてなしクーポン 99,650 部 支援（100,000 部作成）（前年比+7,585）
- ・グルメ&ナイトマップ 77,440 部 支援（80,000 部作成）（前年比+11,330）
- ・コンベンションバック 支援 26 団体 13,510 個販売（10,000 個製作）（前年比+5,395）
- ・吊り下げ式ネームホルダー 支援 11 団体 3,930 枚販売（製作せず）（前年比▲2,985）

(平成 28 年度 コンベンション開催支援実績)

種 別	支援回数(内国際)	参加者	左の内県外参加者(外国人)
学 会	19(4)	8,170 人	5,737 人 (164)
会議・大会	59(8)	31,040 人	16,219 人 (263)
見本市・展示会	8(0)	199,800 人	68,200 人 (0)
スポーツ大会	70(0)	79,506 人	37,666 人 (709)
客船誘致	15(0)	21,800 人	8,350 人 (13,450)
その他	8(0)	15,670 人	1,835 人 (3)
合 計	179(12)	355,986 人	138,007 人 (14,589)
前年比	+2	87.9% (▲49,074 人)	99.7% (▲360 人)

Ⅲ 観光振興事業

1 観光宣伝事業

(1) 観光パンフレット等作成・配布事業

ア ならではグルメガイド

しずおかおでん、もつカレーマップ

作成部数 20,000 部 (改訂増刷)

イ 清水区市街地観光マップ

清水区中心部の観光マップ

作成部数 20,000 部 (改訂増刷)

ウ 静岡市観光ガイドマップ (英語版)

着地型英語版観光ガイドマップ

作成部数 20,000 部 (改訂増刷)

エ 平成 29 年版静岡市観光カレンダー

静岡市からの富士山眺望画像を主としたカレンダー

作成数量 1,800 部

オ 静岡市ロードマップ

静岡市全域の観光マップ

作成部数 20,000 部 (改訂増刷)

カ 観光パンフレット「ダイジェスト版」

静岡市観光パンフレット

作成部数 20,000 部 (改訂増刷)

キ 三保旅手帳

三保半島及び港湾地区エリアの観光マップ

作成部数 30,000 部 (改訂増刷)

ク 静岡市観光ガイドマップ (繁体版)

中国語 (繁体版) の観光ガイドマップ

作成部数 10,000 部

ケ 静岡市観光ガイドマップ (ハングル版)

ハングル語の観光ガイドマップ

作成部数 5,000 部

- コ 総合観光パンフレット「ぷちりょこ静岡」
静岡市総合観光パンフレット
作成部数 50,000 部（改訂増刷）
- サ テーブルクロス
観光展等出展時における静岡の名所等を印刷した装飾用テーブルクロス
作成枚数 4 枚
- シ タペストリー
観光展等出展時における静岡の名所画像を印刷した装飾用タペストリー
作成部数 4 種類 B1 判 各 2 枚 B2 判 各 2 枚
- ス 船宿記念館「末廣」顔出しパネル
来場者の記念撮影用に、清水次郎長と妻お蝶をデザインした顔出しパネルを作成

(2) 広告宣伝事業

- ア ショーウィンドウ等活用宣伝
JR 静岡駅前地下道及び JR 東静岡駅、富士山静岡空港ターミナルビル内、静岡県名古屋観光案内所に設置している広告ケースを利用し、静岡市観光とコンベンション情報を PR
- イ 山梨日日新聞 タブロイド判レジャーガイド
夏季から秋季の誘客促進を図るため、清水みなと祭り・花火大会など夏のイベント及びアロハ三保フェスティバルを PR した。
発行日 平成 28 年 7 月 3 日（日）
発行部数 204,000 部
- ウ 山梨日日新聞 本紙朝刊
秋から冬にかけての静岡市の主なイベント情報と、大道芸ワールドカップ・クリスマスフェスタ 2016・静岡市の B 級グルメを PR し、誘客を図った。
発行日 平成 28 年 9 月 24 日（土）
発行部数 203,993 部
- エ 神奈川中央バス 車内デジタルサイネージ
関東方面にむけて静岡まつりや春のイベントを紹介し観光施設への誘客をはかった。
掲出期間 平成 29 年 3 月 1 日（水）～3 月 31 日（金）
放映回数 157,500 回／1 回 15 秒
掲載路線 上大岡駅乗入 横浜駅乗入 相模原駅乗入 橋本駅乗入等
月間利用者数 475 万人

(3) 情報発信事業

- ア Facebook を活用したタイムリーな情報発信 70 回発信
- イ 協会 WEB サイトにて、静岡市の観光・イベント情報及びコンベンション支援情報等を発信している。なお、タイ語ページを追加した。
- ウ 広報紙「観光コンベンション SHIZUOKA」の発行
発行 平成 28 年 8 月・12 月
発行部数 各 2,000 部

(4) 静岡市プロモーション人材事業

登録者：8 名 従事件数：13 件 従事人数：13 名

2 観光客誘致事業

(1) 修学旅行等教育旅行誘致事業

ア 八王子小学校 5 年生移動教室下見受入

実施日 平成 28 年 4 月 27 日（水）～28 日（木）

内 容 八王子市立小学校 20 校（実務担当者 25 名）による本年度実施予定の下見及び打合せの受入れを静岡市及びしずおか体験教育旅行と連携し行った。

受入場所 日本平お茶会館、久能山東照宮、東海大学海洋学部博物館、三保松原等

イ 静岡市及びしずおか体験教育旅行事務局との誘致活動

① 長野県佐久市、山梨県甲府市

実施日 平成 28 年 11 月 14 日（月）～16 日（水）

訪問先 佐久市小学校 6 校、佐久市教育委員会、佐久市内旅行エージェント 2 社、甲府市小学校 3 校、甲府市教育委員会

② 神奈川県横浜市

実施日 平成 28 年 11 月 28 日（月）～29 日（火）

訪問先 横浜市小学校 5 校、横浜市教育委員会、教育旅行取扱旅行会社 3 社

③ 東京都八王子市、多摩市

実施日 平成 28 年 12 月 5 日（月）～6 日（火）

訪問先 八王子市小学校 2 校、八王子市教育委員会、八王子市旅行会社 1 社
多摩市小学校 2 校、多摩市教育委員会、多摩市旅行会社 2 社

事業成果

八王子市 19 校 ・ 多摩市 1 校 ・ 西多摩郡 1 校 ・ 横浜市 13 校
伊勢原市 1 校 ・ 秦野市 1 校 ・ 南巨摩郡 2 校

(2) 国内旅行客誘致事業

ア 観光キャラバン隊の派遣

① 甲府市への観光キャラバン

実施日 平成 28 年 6 月 22 日（水）

方 面 山梨県甲府市

内 容 山梨県内からの誘客促進を図るため、JR 甲府駅構内にて観光キャンペーンを実施。山梨放送のラジオ番組にも出演し夏から秋にかけての静岡市のイベント・観光 PR を行った。また行政、新聞社、バス会社を訪問し誘客と静岡観光 PR を図った。（市 集客プロモーションパートナー都市）

② 日本平観光組合キャラバン参加

訪問先 山梨県下旅行エージェント 9 社

実施日 平成 28 年 8 月 24 日（水）

内 容 日本平観光組合主催のエージェントセールスに参加し、日本平地区の PR と商品造成を働きかけた。

③ 第 21 回中部広域観光フォーラム首都圏商談会

会 場 東京都 ホテルメトロポリタンエドモンド

実施日 平成 29 年 2 月 8 日（水）

内 容 中部広域観光推進協議会主催の首都圏旅行社との商談会に参加し、静岡市の観光商品造成を働きかけた。

イ 観光展・出展事業

① 「金沢百万石まつり 加賀百万石『盆正月』」 出展

会 場 金沢市金沢城公園内

実施日 平成 28 年 6 月 4 日（土）～5 日（日）

内 容 静岡市特産品の販売及び観光パンフレットの配布を通し、静岡市の PR と誘客促進を図った。（市 空港都市交流）

② J2「FC 町田ゼルビア 対 清水エスパルス」 観光 PR 事業

会 場 町田市立陸上競技場

実施日 平成 28 年 6 月 8 日（水）

内 容 FC 町田ゼルビアのサポーターに対し、10 月 8 日（土）IAI スタジアム「清水エスパルス対 FC 町田ゼルビア戦」への誘客と静岡観光 PR を図った。

③ J2「清水エスパルス 対 ジェフユナイテッド千葉」 観光 PR 事業

会 場 IAI スタジアム日本平

実施日 平成 28 年 6 月 19 日（日）

内 容 ジェフユナイテッド千葉のサポーターに対し観光パンフレットを配布し、静岡市への再来訪を図った。

④ J2「清水エスパルス 対 FC 岐阜」 観光 PR 事業

会 場 IAI スタジアム日本平

実施日 平成 28 年 7 月 31 日（日）

内 容 FC 岐阜のサポーターに対し観光パンフレットを配布し、静岡市への再来訪を図った。

⑤2016 小江戸甲府の夏まつり出展

会 場 舞鶴城公園（甲府駅南口）

実施日 平成 28 年 8 月 11 日（木）

内 容 来訪者に対し、観光パンフレットの配布を通し、静岡市の PR と誘客促進を図った。（市 集客プロモーションパートナー都市）

⑥ 姉妹都市と上越市の観光と物産展・出展

会 場 上越観光物産センター

実施日 平成 28 年 10 月 1 日（土）～2 日（日）

内 容 新潟県上越市で開催されたイベントに出展し、賛助会員による静岡市の特産品の販売をはじめ観光 PR を実施した。（市 姉妹都市交流）

⑦ J2「清水エスパルス 対 FC 町田ゼルビア」 観光 PR 事業

会 場 IAI スタジアム日本平

実施日 平成 28 年 10 月 8 日（土）

内 容 FC 町田ゼルビアのサポーターに対し観光パンフレットを配布し、静岡市への再来訪を図った。

⑧第 62 回名古屋まつり

会 場 オアシス 2 1 銀河の広場

実施日 平成 28 年 10 月 15 日（土）～16 日（日）

内 容 静岡県観光協会と共同出展し、秋から冬にかけてのイベントや観光パンフレットを配布するなど PR を行った。

⑨佐久市農業祭・友好都市物産と観光展 出展

会 場 佐久市駒場公園

実施日 平成 28 年 11 月 12 日（土）

内 容 長野県・佐久市においてイベントに出展し、賛助会員による静岡市の特産品の販売をはじめ観光 PR を実施した。（市 友好都市交流）

⑩タミヤフェア

会 場 ツインメッセ静岡

実施日 平成 28 年 11 月 19 日（土）～20 日（日）

内 容 会場にブース出展し、来場者への観光案内、パンフレットの配布、静岡市の観光に関するゲームなど行い当協会と観光 PR を行った。

⑪食の合戦 in 信州真田十万石

会 場 松代城跡公園

実施日 平成 28 年 11 月 23 日（水）～24 日（木）

内 容 長野県・長野市においてイベントに出展し、賛助会員による静岡市の特産品の販売をはじめ観光 PR を実施した。
（市 集客プロモーションパートナー都市）

⑫産業フェアしずおか 2016 出展

会 場 ツインメッセ静岡

実施日 平成 28 年 11 月 26 日（土）～27 日（日）

内 容 南館観光ゾーンに設置された観光インフォメーションにて、来場者に対し市内観光地の紹介、パンフレットの配架を行った。

⑬クリスマスフェスタ

会 場 ツインメッセ静岡

実施日 平成 28 年 12 月 10 日（土）～11 日（日）

内 容 会場にブース出展し、来場者への観光案内、静岡市の観光に関するゲームや体験コーナー、2 月より始まる駿河東海道おんぱくの PR を行った。

⑭静岡市交流会 in 東京

会 場 東京都 九段下グランドパレス

実施日 平成 28 年 12 月 14 日（水）

内 容 静岡市東京事務所主催の事業に出展し、駿河東海道おんぱくの PR を行った。

(3) 着地型観光推進事業

一般社団法人全国旅行業協会に入会 5 月 26 日

第 3 種旅行業取得 8 月 16 日

3 観光客等受入事業

(1) 観光案内所運営事業

ア 静岡駅総合観光案内所カテゴリⅡ認定 1 月 23 日

イ 静岡駅総合観光案内所（静岡駅北口） 89,263 人

※静岡市委託事業として外国人旅行者に無料 Wi-Fi の貸出

貸出台数 1,824 台 内 韓国 約 42% 台湾 約 20%

ウ 静岡市静岡駅観光案内所（静岡駅南口） 19,397 人

エ 静岡市清水駅前観光案内所 15,239 人

- オ はごろも情報ひろば「みほナビ」 80,734 人
- カ 静岡まつり会場臨時観光案内（4/1～4/3） 駿府城公園内ブースで観光案内を行った。
- キ 大道芸ワールドカップ in 静岡会場内観光案内（11/3～11/6） 駿府城公園内ブースで観光案内を行った。
- ク 静岡マラソンフェア会場臨時観光案内（3/4） 青葉シンボルロード内ブースで観光案内を行った。
- ケ 静岡おでんフェア 2017 会場内観光案内（3/11～12） 青葉シンボルロード内ブースで観光案内を行った。

(2) 船宿「末廣」運営事業

外国客船の乗船客や国内外から訪れた観光客に対し、清水港及びその周辺地域の歴史に関する資料展示や観光と物産の情報を提供した。 入館者数 14,723 人

(3) 観光ボランティア活動支援事業

支援事業選定委員会による審査の結果、観光ボランティアガイド団体「静岡案内人 駿府ウエイブ」と「清水地区観光ボランティアの会」に対し、助成金を交付した。

「静岡案内人 駿府ウエイブ」 300,000 円

「清水地区観光ボランティアの会」 100,000 円

(4) セミナー・交流会開催事業

ア 異業種交流会

賛助会員を中心に、多岐にわたる業界からの参加者を対象とした「異業種交流会」を開催し、講師を迎えての講演会及び参加者相互交流並びにビジネスチャンスの場としての情報交換会（ビジネス PR ブース出展 12 社）を開催した。

開催日 平成 28 年 9 月 9 日（金）

会 場 ホテルセンチュリー静岡

参加者 88 社 157 名

講演会 演題 「気仙沼のDMO構築に向けた取組について」

講師 気仙沼商工会議所 会頭 菅原昭彦 氏

イ おもてなしセミナー

賛助会員を中心に、一般の方も参加可能な『日本型 DMO』をテーマとしたおもてなしセミナーを開催した。

開催日 平成 28 年 11 月 11 日（金）

会 場 静岡県コンベンションアーツセンター（グランシップ）10 階会議室

参加者 65 名

講演会 演題 「観光産業のシステム解体と再構築」

～秋田県羽後町 DMO の取り組み～

講 師 トラベルデザイン株式会社 代表取締役社長 須崎 裕 氏

(5) 大型客船寄港歓迎事業

客船入港時、清水港・日の出埠頭にて臨時観光案内所並びに特産品販売所を設置

① 外国客船「ル・ソレアル」 4 月 2 日（土）

② 外国客船「クリスタル・セレンティ」 4 月 12 日（火）

③ 練習帆船「日本丸」	4月29日(金)～30日(土)
④ 外国客船「コスタ・ビクトリア」	6月16日(木)
⑤ 外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」	7月18日(月)
⑥ 外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」	8月16日(木)
⑦ 外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」	8月30日(火)
⑧ 客船「にっぽん丸」	9月15日(木)
⑨ 外国客船「セレブリティ・ミレニアム」	9月20日(火)
⑩ 外国客船「シルバー・シャドー」	10月 5日(水)
⑪ 外国客船「ロストラル」	10月12日(水)
⑫ 外国客船「セレブリティ・ミレニアム」	10月17日(月)
⑬ 練習帆船「海王丸」	10月21日(金)
⑭ 客船「飛鳥Ⅱ」	12月10日(土)
⑮ 客船「ぱしふいっく びいなす」	12月22日(木)
⑯ 客船「飛鳥Ⅱ」	1月 8日(日)
⑰ 外国客船「フォーレンダム」	3月15日(水)

(6) 三保松原世界遺産登録3周年記念イベントの開催

実施日	平成28年6月25日(土)
会 場	はごろも情報ひろば「みほナビ」及びその周辺
内 容	三保松原へ来場する観光客に世界遺産登録3周年を迎えたことを広く周知するとともに三保松原を始めとする静岡市の観光PRを図った。

(7) 「富士山の日協賛」三保松原ご来訪感謝デー

実施日	平成29年2月23日(木)
会 場	はごろも情報ひろば「みほナビ」
内 容	富士山世界遺産構成資産である「三保松原」のPRを目的とし、来所者に対し、静岡市特産の茶飴を贈呈した。

4 イベント等支援事業

支援事業選定委員会による審査の結果、地域振興への貢献と情報発信及び相当程度の集客力が見込まれる下記のイベントに対し、助成金を交付した。

(1) アロハ三保フェスティバル(助成額 500,000円)

開催日	平成28年10月1日(土)～2日(日)
会 場	三保ハーバルキャンプ場
参加者	約4,000人 (参加団体:26団体 出店:10/1 15ブース 10/2 16ブース)
内 容	世界文化遺産の三保にてフラダンスのステージ、ハワイアン音楽の演奏、ハワイアン関連ワークショップ、三保マルシェ&キッチン等を実施した。

(2) 第33回井川もみじマラソン大会(助成額 75,000円)

開催日	平成28年10月30日(日)
会 場	リバウエル井川スキー場
参加者	264人

内 容 ハーフコース、10k、5k、2.5kのマラソン大会の開催と、ガイドマップの配布や特産品の販売やなめこ汁やお茶のサービスを実施した。

(3) 第14回清水カップ全国グラウンドゴルフ大会（助成額 1,000,000 円）

開催日 平成29年2月5日（日）～6日（月）

参加者 307人

会 場 清水日本平運動公園多目的広場・三保真崎グラウンドゴルフ場

内 容 遠くは石川県、富山県などからグラウンドゴルフ愛好家が参加し、2日間にわたり静岡市の名勝地である「日本平」と「三保松原」で大会を開催した。

(4) 第20回日本平梅まつり（助成額 300,000 円）

開催日 平成29年2月11日（土・祝）～12日（日）

会 場 日本平山頂梅園 イベントステージ

参加者 約7,000人

（ステージ参加団体：2/11 6団体 2/12 6団体

出店：2/11 14ブース 2/12 14ブース）

内 容 日本平梅園、冬の富士山の眺望が美しい日本平及び久能地域などの観光資源を、第20回を迎える日本平梅まつりで広く周知宣伝し、日本平とその周辺観光地の集客増を図った。また20周年として記念植樹を行い、無料のお茶席を設けた。

【収益事業】

1 収益事業

(1) 観光施設に隣接する駐車場の管理・運営事業

・登呂駐車場運営事業（3月末）

大型車 735 台 普通車 25,276 台 大型車時間外利用 19 台

合計金額 11,280,400 円

・駿府城跡観光バス駐車場受託事業

昼間 3,411 台 夜間 333 台

(2) 地下道ショーケース貸出事業

4月15日から2年間の広告掲出開始 貸出ケース数：17 5,172,730 円

短期広告掲載 貸出ケース数：34 1,761,264 円

合計金額 6,933,994 円

(3) 土産品等販売事業

1,130,909 円（末廣：845,406 円／自販機：285,503 円）

ii 資金調達の状況

① 資金調達

なし

② 設備投資

- i 重要な固定資産の取得
- ii 重要な設備の新設、増設
- iii 重要な固定資産の売却、除却、滅失等
なし

iii 重要な契約の締結

※記載すべき重要な契約の締結はなし

iv 直前 3 事業年度の財産及び損益の状況

区 分	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度 (当該事業年度)
経常収益	211,052,361	233,225,955	222,952,487	239,299,725
評価損益等調整前 当期経常増減額	1,006,033	7,175,690	3,362,456	△ 7,608,001
当期経常増減額	1,006,033	7,175,690	3,362,456	△ 7,608,001
正味財産期末残高	609,991,355	615,299,081	616,883,862	607,630,337

v 評議員会、理事会等に関する事項

1 評議員会

・臨時評議員会（第 1 回）

決議日：平成 28 年 4 月 8 日（金）

議 題：①理事の選任について（可決）

・定時評議員会（第 2 回）

決議日：平成 28 年 6 月 3 日（金）

議 題：①平成 27 年度決算書の承認について（可決）

②定款の一部変更について（可決）

③評議員 3 名選任の件（可決）

報 告：①平成 27 年度事業報告の内容報告について

②（仮称）静岡県中部・志太榛原地域連携 DMO 構築に関する報告について

・臨時評議員会（第 3 回）

決議日：平成 28 年 8 月 1 日（月）

議 題：①理事 1 名選任の件（可決）

②評議員 2 名選任の件（可決）

・臨時評議員会（第 4 回）

決議日：平成 29 年 3 月 10 日（金）

議 題：①理事 1 名選任の件（可決）

②評議員 1 名選任の件（可決）

・臨時評議員会（第 5 回）

決議日：平成 29 年 3 月 30 日（木）

議 題：①理事 4 名選任の件（可決）

②評議員 2 名選任の件（可決）

2 理事会

・臨時理事会（第 1 回）

決議日：平成 28 年 4 月 5 日（火）

議 題：①支援事業選定委員会委員の選任について（可決）

②評議員に対しみなし決議を提案する件について（可決）

・定時理事会（第 2 回）

決議日：平成 28 年 5 月 19 日（木）

議 題：①平成 27 年度事業報告及び付属明細書の承認について（可決）

② 同 決算書及び付属明細書の承認について（可決）

③運営組織及び事業活動の状況の概要等について（可決）

④定款の一部変更について（可決）

⑤内部統制システムの整備に関する基本方針について（可決）

⑥定時評議員会の招集について（可決）

報 告：①職務執行状況の報告について

②（仮称）静岡県中部・志太榛原地域連携 DMO の構築に関する報告について

・臨時理事会（第 3 回）

決議日：平成 28 年 7 月 20 日（水）

議 題：評議員に対しみなし決議を提案する件について（可決）

・臨時理事会（第 4 回）

決議日：平成 28 年 11 月 18 日（金）

議 題：①平成 28 年度補正予算について（可決）

報 告：①職務執行状況の報告について（可決）

②平成 29 年度事業計画の検討状況について（可決）

③中期計画の検討状況について（可決）

・臨時理事会（第 5 回）

決議日：平成 29 年 3 月 3 日（金）

議 題：①平成 28 年度補正予算について（可決）

②評議員に対しみなし決議を提案する件について（可決）

・定時理事会（第 6 回）

決議日：平成 29 年 3 月 23 日（木）

議 題：①平成 29 年度事業計画及び収支予算について（可決）

②公益財団法人静岡観光コンベンション協会理事会運営規則の一部
改正について（可決）

- ③公益財団法人静岡観光コンベンション協会役員等職務権限規程の一部改正について (可決)
 - ④公益財団法人静岡観光コンベンション協会職員退職手当支給規程の一部改正について (可決)
 - ⑤公益財団法人静岡観光コンベンション協会事務局組織規程の一部改正について (可決)
 - ⑥公益財団法人静岡観光コンベンション協会職員給与規程の一部改正について (可決)
 - ⑦評議員に対しみなし決議を提案する件について (可決)
 - ⑧常務理事の停止条件付き選定について (可決)
 - ⑨事務局長の任免について (可決)
 - ⑩支援事業選定委員会委員の選任について (可決)
 - ⑪個人情報保護管理者の選定について (可決)
- 報 告：①職務執行状況の報告について
- ②中期計画の検討状況の報告について

3 その他

・理事協議会（第1回）

開催日：平成28年7月8日（金）

会 場：静岡観光コンベンション協会共用第2会議室

議 題：平成29年度事業計画等について

・理事協議会（第2回）

開催日：平成28年9月15日（木）

会 場：静岡観光コンベンション協会共用第2会議室

議 題：平成29年度事業計画等について

・理事協議会（第3回）

開催日：平成28年12月14日（木）

会 場：静岡観光コンベンション協会共用第2会議室

議 題：①中期計画の検討状況について

②平成29年度事業計画の検討状況について

vi 一般法人法第90条第4項第5号に規定する体制の整備の決定及び運用状況の概要

1 体制の整備の決定

理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他法人の業務の適性を確保するために必要な体制の整備に関する事項を次のとおり決定した。

内部統制システムの整備に関する基本方針

1 理事・使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制（一般法人法 90 条 4 項 5 号、同法施行規則 14 条 4 号）

- (1) コンプライアンス体制の基礎として、倫理規程、公益通報者保護規程等の規程を定め、職員相互間の適切な監督体制を創設する。
- (2) 理事が他の理事の法令・定款違反行為を発見した場合は、直ちに監事に報告するなどガバナンス体制を強化する。
- (3) 職員の法令・定款違反行為については、就業規則に従い処分を決定する。
- (4) 監事は、監事監査規程に基づき、理事会への出席、業務執行状況の調査などを通じ、理事の職務執行の監査を行う。

2 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制（一般法人法施行規則 14 条 1 号）

- (1) 理事は、評議員会、理事会その他重要な会議の議事録を、法令及び関係規程に従い作成し、適切に保存・管理する。
- (2) 理事長及び業務執行理事は、法令に従い自己の職務の執行状況を理事会に報告する。
- (3) 理事は、文書取扱規程に従い、法人の事業運営及び業務執行に関わる重要な情報、決定事項、内部規程・規則等は適切に保存し、管理する。
- (4) 理事及び監事は、いつでもこれらの情報を閲覧又は謄写することができる。

3 損失の危険の管理に関する規程その他の体制（一般法人法施行規則 14 条 2 号）

- (1) リスク管理体制の基礎として、危機管理規程を定め、個々のリスクについての管理責任者を決定し、同規程に従ったリスク管理体制を構築する。
- (2) 危機管理を所掌する組織として、危機管理委員会を構築し、不測の事態が発生した場合には、理事長を本部長とする対策本部を設置し、損害の拡大を防止しこれを最小限に止める体制を整える。

4 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制（一般法人法施行規則 14 条 3 号）

- (1) 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制の基礎として、定時理事会を原則年 2 回開催するほか、必要に応じて臨時理事会を開催する。
- (2) 理事会の決定に基づく業務執行については、組織規程、職務分担規程等において、それぞれの責任者及びその権限、執行手続について定める。
- (3) 理事は、各部門の事業計画及び予算申請を踏まえ、必要な資源の配分の決定又は見直しを行い、効率的な運営を確保する。
- (4) 必要に応じ適宜臨時に、本財団の事業実施に関わる重要事項については、事前に理事長、副理事長、専務理事、常務理事によって構成される常務会（経営会議）において審議を経て執行決定を行う。

5 監事の職務を補助すべき使用人に関する体制、当該使用人の理事からの独立性に関する事項及び監事の当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項（一般法人法施行規則 14 条 5 号、6 号、7 号）

- (1) 監事はその職務を補助すべき使用人を置くことを求めたときは、本財団は本財団の使用人（職員）から、監事補助者を任命するものとする。
- (2) 当該使用人は、職務執行に当たっては監事の指揮命令を受け、理事の指揮命令を受けない。
- (3) 当該使用人の人事評価（昇格降格・昇給の有無及び程度を含む。）・異動・処分（以下「処分等」という。）については監事の事前同意を得た上で、機関決定し、理事からの独立性を確保する。
- (4) 監事補助者は、業務の執行にかかる役職を兼務しないこととする。

6 監事の職務の執行について生ずる費用の前払又は償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用又は債務の処理に係る方針に関する事項（一般法人法施行規則 14 条 10 号）

- (1) 監事の職務の執行について生ずる費用について、前払又は償還を求められた際には、必要な見積書又は証憑の提示を求め、会計規程に別に定める手続にしたがって処理することとする。その他の監事の職務の執行について生ずる費用又は債務の処理についても、これに準じることとする。

7 理事及び使用人が監事に報告するための体制その他の監事への報告に関する体制、当該報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制及び監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制（一般法人法施行規則 14 条 8 号、9 号、11 号）

- (1) 理事及び使用人が監事に報告すべき事項及び時期についての規程を定めることとし、当該規程に基づき、理事及び使用人は本財団の業務又は業績に影響を与える重要な事項について監事にその都度報告する。前記にかかわらず、監事は、いつでも必要に応じて、理事及び使用人に対して報告を求めることができる。
- (2) 理事は、公益通報者保護規程を定め、その適切な運用を維持することにより、法令違反その他コンプライアンス上の問題について、監事への適切な報告体制を確保する。
- (3) 監事に報告した者の処分等については監事の事前同意を得た上で、機関決定することとし、また、監事から、当該報告者の処分等についてその事後に異議が申し述べられたときは、処分等を撤回又は訂正することとして、当該報告者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保する。
- (4) 監事は、必要に応じて、理事会、その他の重要な会議に出席し、本財団の業務執行に関する報告を受けることができる。
- (5) 監査を実効的に行うために、理事長との間で定期的に意見交換を行う。

2 運用状況の概要

事業内容の変更に伴い、定款の一部変更を行った。また、理事及び職員の業務執行に係る諸規程類について、見直しを行い、以下のとおり所要の新規制定及び改正を行った。

また、理事会において理事長及び業務執行理事は、職務執行の状況について報告を行った。

- ①専門委員会規程の制定
- ②内部統制システム整備に関する基本方針の決定
- ③理事会運営規則の一部改正
- ④役員等職務権限規程の一部改正
- ⑤職員退職手当支給規程の一部改正
- ⑥事務局組織規程の一部改正
- ⑦職員給与規程の一部改正

役職員の法令・定款遵守、危機管理及び内部通報に関する研修への参加、事業の効率的な執行及びリスク管理に関する研修を実施した。

- ・開催日：平成 28 年 6 月 21 日（火）
内 容：厚生労働省主催 労働契約等解説セミナー（職員 2 名参加）
- ・開催日：平成 28 年 7 月 25 日（月）
内 容：厚生労働省主催 パワハラ対策取組支援セミナー（職員 2 名参加）
- ・開催日：平成 28 年 8 月 5 日（金）
内 容：静岡県他主催 海外ビジネス危機管理セミナー（職員 1 名参加）
- ・開催日：平成 28 年 8 月 17 日（水）
内 容：当財団主催 SNS の活用方法と注意点に関する研修（役職員 14 名参加）
- ・開催日：平成 28 年 10 月 19 日（水）
内 容：静岡市主催 悪質クレーム研修（職員 2 名参加）
- ・開催日：平成 28 年 10 月 25 日（火）
内 容：静岡県中部危機管理局主催 中部地域防災連絡会（職員 1 名参加）

公益財団法人静岡観光コンベンション協会 評議員名簿

敬称略

役職名	氏 名	役 職
評 議 員	青山 吉和	静岡市農業協同組合代表理事組合長
評 議 員	臼井 満	静岡県百貨店協会会長
評 議 員	内海 克彦	株式会社ホテル小田急静岡常務取締役総支配人
評 議 員	梅島 毅	株式会社テレビ静岡事業局長
評 議 員	大脇 誠司	近畿日本ツーリスト株式会社静岡支店長
評 議 員	加藤 高立	静岡市タクシー協会会長
評 議 員	川島 芳博	株式会社静岡第一テレビ事業局長
評 議 員	木内 藤男	木内建設株式会社代表取締役社長
評 議 員	木村 精次	静岡市観光交流文化局長
評 議 員	久野 康宏	株式会社静岡中島屋ホテルチェーン代表取締役専務
評 議 員	榊原 達哉	公益財団法人静岡産業振興協会理事長
評 議 員	坂本 渡	トーカイシティサービス株式会社代表取締役社長
評 議 員	竹内 圭介	株式会社静岡朝日テレビ取締役
評 議 員	常盤 哲司	一般社団法人静岡県経営者協会事務局長
評 議 員	外山 浩司	東海旅客鉄道株式会社静岡支社運輸営業部営業担当部長
評 議 員	豊吉 保詩	株式会社ジェイアール東海ホテルズ取締役総支配人
評 議 員	前田 幹夫	公益財団法人静岡県文化財団専務理事
評 議 員	村松孝次郎	静岡市商店会連盟会長
評 議 員	森下登志美	静鉄観光サービス株式会社代表取締役社長
評 議 員	森竹 史郎	企業組合井川観光協会代表理事

平成 29 年 3 月 31 日現在

公益財団法人静岡観光コンベンション協会 理事・監事名簿

敬称略

役職名	氏 名	役 職
理 事 長	酒井 公夫	静岡鉄道株式会社代表取締役会長
副理事長	久保田 隆	静岡商工会議所観光飲食部会長
専務理事	齋藤 誠	公益財団法人静岡観光コンベンション協会専務理事
理 事	秋田 弘武	藤枝市産業振興部長
理 事	池谷 則義	日本平観光組合組合長
理 事	内山喜久一	焼津市経済産業部長
理 事	遠藤 修	清水港客船誘致委員会委員・アオキトランス株式会社代表取締役社長
理 事	笠井 洋明	一般財団法人静岡県銀行協会専務理事
理 事	北川 雅之	島田市産業観光部長
理 事	杉浦 孝典	株式会社 JTB 中部静岡支店長
理 事	鈴木 克昌	静岡商工会議所常議員・三和酒造株式会社代表取締役社長
理 事	住井 直道	しずおか体験教育旅行会長
理 事	滝浪 勇	静岡県文化・観光部観光交流局長
理 事	竹内 輝	静岡市ホテル旅館協同組合顧問
理 事	原科 篤	静岡茶商工業協同組合副理事長
理 事	豊後 知里	静岡市観光交流文化局次長
理 事	村上 信彦	清水ホテル旅館組合組合長
理 事	村松 重治	株式会社静岡新聞社常務取締役営業・事業本部長
監 事	永野 英行	一般社団法人静岡県信用金庫協会常務理事
監 事	西ヶ谷博行	あさひ税理士法人代表社員

平成 29 年 3 月 31 日現在

平成 28 年度 事業報告の附属明細書

(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)

重要な事項については、平成 28 年度事業報告にすべて記載されているため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定されている、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

公益財団法人静岡観光コンベンション協会
理 事 長 酒 井 公 夫